

.....

# うきたむ考古通信

.....

2017年4月号

■発行者	うきたむ考古の会
事務局	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 内 〒992-0302 山形県東置賜郡高畠町安久津2117 電話0238-52-2585 Fax 0238-52-4665

## ♥平成29年度の事業が始まりました

- 1 4月1日、平成29年度事業が始まりました。今年度は職員5人全員が留任いたしましたが、皆、新たな気持ちで仕事にあたりたいと思っているところです。  
開館以来、長年にわたって当館を支えていただきました井田館長代理は昨年度末で定年退職となりました。かわって、社会教育課文化係長で本会会員でもある小林貴宏氏が館長代理に就任されました。館長、小林代理、鈴木、伊藤、二宮、片山の6名で、館の運営にあたりますので、どうぞよろしく願いいたします。考古の会の担当は引き続き伊藤となります。
- 2 4月15日(土)には考古の会の役員会と役員研修(福島県会津若松市)を予定しています。
- 3 定例総会は、5月13日(土)に開催し、終了後は昨年度末まで(公財)福島県文化振興事業団に派遣され、震災復興関連の調査に従事された本会会員植松暁彦氏からご講演をいただく予定です。
- 4 別添で今年度の館事業の催し物案内をお送りしますが、現在分かっている内容はおおよそつぎのとおりとなっています。

## 【館主催事業予定】

### 体 験

- 「赤ちゃんの手形を作ろう」(予約者優先)  
4月29日(金)から5月7日(日)までの中で、5月1日(月)、2日(火)を除く、7日間に開催する予定です。今年も昨年と同じ7日間にわたって開催することとなりました。昨年実績の1,000個以上を目標にしたいと考えています。  
今年も、お子さん、お孫さん、親戚そして、お知り合いの方に声掛けをお願い致します。

今年は、考古の会会員の皆様にもボランティアでのお手伝いをお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

●「勾玉・弓矢・石器をつくろう」

5月20日(土)、8月5日(土)、11月3日(金・祝)

●ガラス玉をつくろう(用具限定数のため要予約)

6月17日(土)、12月2日(土)

●編布(あんぎん)をつくろう(用具限定数のため要予約)

6月17日(土)、12月3日(土)

●古代風ブレスレットを作ろう

6月24日(土)、11月3日(金・祝)

※このほか、大人の自由研究を7月22日(土)に、小中学生を対象とした8月10日(木)にスクールオブジョウモンを開催することにしております。

## 展 示

●特別テーマ展

6月10日(土)～9月10日(日)。「くらべてみよう今と昔―台所編―」

普段の生活で使っている道具が昔はどうであったのか。縄文時代から現代までの様々な道具を展示します。

●第25回企画展

9月16日(土)～12月3日(日)「木と生きる―弥生・古墳時代の木製品―」

今回は農耕を始めた弥生・古墳時代の人々が、どのように木を利用していたのかを探ります。

〈展示構成〉第1部「住まいと建築部材」 第2部「食料の獲得と加工」  
第3部「容器」 第4部「木工」 第5部「衣と装飾」 第6部「調と祈り」

●テーマ展

「古墳時代から古代中世の考古資料」

概ね12月中旬から5月まで「古墳時代から中世の考古資料」として、古墳時代までの展示となっている常設展と時代的には一部重複しますが、古墳時代から中世にかけての県内の出土品を展示しています。

## 研修会

●春の遺跡めぐり

6月4日(日)に福島県信達方面の遺跡や資料館をめぐります。詳細は決まり次第お知らせします。

●みる・きく・ふれる遺跡の旅22(うきたむ考古の会との共催)

7月1(土)～2(日)日。茨城の遺跡(解説者交渉中)をめぐります。

●秋の遺跡巡り

10月1日(日)。北村山方面の史跡や遺跡をめぐります。

## 講 座

### ●考古学入門講座Ⅲを開講します。

7月の日曜日に館長講座として開講します。一般を対象とし考古学の方法や、これまでの考古学の成果を解説し、その楽しさや埋蔵文化財の保護思想の普及に触れていただきます。

入門講座Ⅲとして奈良・平安時代、中・近世の研究成果を解説します。

〈第1回〉7月9日(日)

30 都城 31 古代国家と城柵・官衙 32 住居と集落

〈第2回〉7月16日(日)

33 生産と流通 34 祈りと祭祀遺物 35 土器の変遷

〈第3回〉7月23日(日)

36 中・近世考古学概論 37 城郭と居館 38 都市と集落

39 生産と流通 40 仏教考古学

### ●考古学セミナーは企画展に関連するテーマで企画展開催中に開講します。

○全体テーマ『弥生・古墳時代の木製品』

9月24日(日)、10月8日(日)、22日(日)の3回にわたり、各日とも二つのテーマで延べ6名の講師の方に担当していただきます。今のところ、講師は未定ですが、決まり次第お知らせいたします。

### ●企画展講演会

11月19日(日)

講 師 山田 昌久 先生(首都大学教授)

演 題『実験で検証する弥生・古墳時代の木器名』

山田先生は日本の原始・木製品に精通された第1人者です。

### ●うきたむ学講座(うきたむ学講座実行委員会との共催)

現在のところ開催期日や講師、演題などは決まっていません。決まり次第お知らせいたします。今年も、遊学館からの補助金を申請する予定です。

### ●うきたむ学特別講座(南陽市で開催する計画ですが、詳細は未定です。)

### ●考古資料検討会(山形考古学会と共催)

2月4日(日)。2017年度に調査が行われた遺跡などの成果報告を行います。

# 東北情報館



## 特別展 『戦国時代展—A Century of Dreams—』

入館料 一般／620円 高校・大学生／400円 小・中学生／250円  
4月29日～6月18日 米沢市上杉博物館 TEL: 0238-26-8001



## 企画展 『縄文土器の年代Ⅱ』

入館料 無料  
3月4日～5月7日 福島県文化財センター白河館 TEL: 0248-21-0700



## 『中田町の歴史展』

入館料 無料  
4月15日～5月28日 大安場史跡公園 TEL: 024-965-1088



## 企画展 『陸奥の「国府」郡山遺跡と周辺の遺跡』

入館料 一般／460円 高校生／230円 小・中学生／110円  
4月14日～6月18日 地底の森ミュージアム TEL: 022-246-9153



## 特別展示室 『世界遺産ラスコー展

—クロマニヨン人が残した洞窟壁画—』

入館料 一般／1500円 シルバー・学生／1400円 小・中・高校生／800円  
3月25日～5月28日 東北歴史博物館 TEL: 022-368-0106



## 企画展 『古津八幡山遺跡の保存・活用』

入館料 無料  
4月4日～6月25日 史跡古津八幡山弥生の丘展示館 TEL: 0250-21-4133